

船坂川・百丈岩と鎌倉峡

第 18 回武庫川エコハイク

080913 エコグループ・武庫川

武庫川 全長 65km、流域面積 500km²、篠山市、能勢町、三田市、神戸市北区、西宮市、宝塚市、伊丹市、尼崎市の 7 市 1 町を流域に持ち県内有数の人口・資産を抱える 2 級河川である。「武庫川」の名は下流の蓬川の東側が武庫郡であり、武庫郡は日本書紀にある「務古水門(むこみなと)」からとか、浪速から見て「向こう」にあるからとか諸説がある。

船坂川 六甲山石宝殿北西の谷に源流を持ち、船坂谷、西宮市船坂を抜け、西宮市北部の上水源・金仙寺湖に注ぎ、丸山ダムを経て、西宮市下山口を通り、鎌倉峡に入る。鎌倉峡出合で神戸市北区となり、百丈岩に至る。下流は北区道場町生野の集落を通り武庫川に合流する 2 級河川。上流に 3 つのゴルフ場、農地、集落がある。全長約 8km。

JR 道場駅 阪鶴鉄道が三田まで開通した明治 32 年(1899)に開設された。千苺水源池、鎌倉峡、百丈岩ハイキングの玄関口。

富士チタン工業 酸化チタンなどの製造会社、昭和 12 年に神戸工場として創業、石原産業の 100% 子会社。武庫川から取水している。

船坂の由来 船坂川の上流にある船坂から船坂川となったが、この由来は建久元(1191)年有馬温泉中興の祖仁西上人が有馬温泉の湯槽をこの地で作らせたからとされている。

生野 道場町生野。古くは「塩生野(しりち=尻地)」と呼ばれていたが、「塩」が省かれ、「生野」になったと言う。尻地とは三田盆地の下端、溪谷の入り口から来たものと思われる。

太福寺 真言宗御室派の寺で山号は三鉢山。聖徳太子が 3 才のときに疱瘡にかかり、太福寺山中の滝に打たれて治癒したという伝承があり、聖徳太子創建、法道上人開基と伝えられる。本尊十一面観音菩薩像のほかには聖徳太子三歳像があり、ともに聖徳太子の作と伝えられるが、北側の鐫射寺、光明寺がともに聖徳太子ゆかりの寺である。これはこの生野地区が 14 世紀から四天王寺領だったことと関係がありそうである。毎年 2 月に行われる「雀のお頭」という行事は神戸市無形民俗文化財となっている。

中野古墳群 太福寺の前に駅北支群 5 基がある。これらは 6 世紀後半に築造された鐫射山の西側にある 20 基以上の古墳群のひとつである。

第 2 名神道路計画地 中国道の神戸ジャンクションから東進し、武庫川上流浄化センター北側を経て、宝塚市北部から川西市に至る計画。コース図の予定地は神戸市「神戸国際港都建設計画」から推定。

百丈岩 船坂川東岸にある高さ約 60m の縦烏帽子型の巨岩。関西屈指のロッククライミング場として有名。鎌倉時代の 13 世紀半ば、北条時頼が出家して最明寺入道と名乗り、この地にきて百丈岩に登り、景色を愛でたと言う伝承が残る。山上に鎌倉大明神が祀られる。登頂は険しい道が続き、何箇所かに鎖も設置されている。往復約 60 分。麓にやまびこ茶屋がある。

百丈河原 百丈岩周辺の船坂川の河原は「百丈河原」と呼ばれ、飯盒炊さんやキャンプで賑わう。6 月には蛍が飛び交う。上流に丸山ダムがあるので、ダム放流があり、サイレン等で知らさ

れるので十分に注意が必要である。やまびこ茶屋がある。

鎌倉峡 百丈岩付近から上流約 2km は鎌倉峡と呼ばれ、武庫川溪谷と同じく地質は有馬層群で六甲山の上昇とともに上昇し船坂川によって穿谷されてできた先行性溪谷である。両岸は流紋岩質凝灰岩(石英粗面岩)で美しい溪谷を作っている。かつては水量も多く、清流であったが、上流に丸山ダムが出来て以来と考えられるが、水量が減少し、また洪水が減ったため溪谷内にヨシ等の植生が増加し、溪谷美を失わせている。最明寺入道時頼が愛でたことから鎌倉峡、あるいはカモシカ谷がなまって鎌倉谷と言われるようになったともいう。

15 世紀半ばの古文書「温泉行記」によると、当時は粋客が有馬温泉からこの地に来訪することが多かったとあり、山中に六境あり、百丈岩(鑄仏岩せんぶつがん)、西に千尋の壁、下に一葉溪、その上流に振鷺の滝、西の山を龍山、庵牛隠をいう。これから見ると鎌倉峡は羚羊谷のことではないか。

鎌倉峡出合 百丈岩から約 1.5km の地点にあり、左岸からの谷が流入する地点。これより上流は西宮市となり、これから平田配水場手前までは神戸市・砂山尾根の境界線上を歩く。

青石古墳 鎌倉峡出合から丘陵に登った所にある横穴式石室が完存する古墳。石室の奥行き 7.16m、幅 1.36m～1.5m。7 世紀半ばに築造されたと推定される。西宮市指定史跡。ここは西宮市山口町下山口。

平田配水場 神戸市水道の千苺水源地から千苺浄水場を経て、北神地域への配水を担当する。

神戸市立神戸セミナーハウス かつて関西地区大学セミナーハウスと呼ばれたが、今は神戸市立のセミナーハウスとなり、音楽関係の合宿が多く、学生たちで賑わう。

有馬川と落合橋 途中有馬川(落合橋)を横断し、国道 176 号線を渡る。

二郎(にろう) 有野町二郎。地目の由来はにらが多く生え、「にらふ(韭生)」から来たという説が有力である。古くからのいちごの産地で、ここのいちごは「二郎いちご」と呼ばれて有名である。このいちごを使った「二郎ジャム」がある。

金仙寺湖・丸山ダム 西宮市北部の水がめとして昭和 54(1968)年 4 月に完成。

みどりの聖域 千苺から鎌倉峡に至る地域は神戸市の「みどりの聖域」として鎌倉峡・百丈岩地区は風致地区・緑の保存地区、生野地区は緑の保全地区とされている。

近畿自然歩道「百丈岩を望む道」 道場駅から神戸セミナーハウス・平田配水場を経て二郎駅に至るコースで、百丈岩と鎌倉峡は通らない。

神戸市太陽と緑の道「青石古墳・鎌倉峡本流コース」 神戸市北区の選定したハイキング道の一つ。

(参考)神戸市北区「ハイキングレクリエーションガイド」、(特)子ども環境学習支援協会「西宮の川を学ぶ」、「道場町誌」ほか

調査研究にコープこうべともしびボランティア財団助成を頂きました。